



Chrome book を使った「漢字の広場」

国語の教科書に載っている「漢字の広場」を Chrome book を使った形で行いました。2時間扱いで行い、1時間目は教科書を開きながら登場する言葉を確認してノートに物語調の簡単な文章を書きました。2時間目に Chrome book を活用し、事前にノートに自分で書いた文章を参考にしながら、物語リレー形式で1つのお話になる文章をクラス全員で作りました。文字を入力するときは、「手書き入力」で行うよう指導しています。

行ってみてわかったことは、「第2学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使う」という活動を子供たちが楽しみながら取り組んでいたことです。課題としては、ノートに書くよりも時間がかかること、手書き入力で書いた文字がうまく反応しないことなどがありました。

漢字の広場
2
「ここへ」「けれども」などを使ってみましょう。
（れい）まなぶくんは、たから物のある場所がかわれた地図を見つけました。
そこで、ぼうけんに行くことにしました。

たから物をさがしに出かけた、男の子のお話を書きましょう。

歩いていたら、親友に会いました。

会う 親友

あるいてるとき太いへびにあいました。

太い 当

そしてリンゴの木を見つけて弓矢でリンゴに当てました

当たる 弓矢 天才